



2020年3月30日

日本鉄道労働組合連合会

J R 二 島 ・ 貨 物 経 営 自 立 実 現 P T 第 5 回 会 合 働 く 者 の 視 点 で 経 営 自 立 を 求 め て い く !

3月26日、「JR二島・貨物経営自立実現PT」第5回会合を開催し、経営自立にむけた道筋を示すための政策提言について、共同座長である泉健太衆議院議員、小川淳也衆議院議員、広田一衆議院議員をはじめ、PTメンバーで意見交換を実施した。今回はアドバイザーである専修大学の太田和博教授、流通経済大学の板谷和也教授にも参加いただいた。



事務局からは政策提言の素案を説明。とりわけ、若手や中堅の離職者が年々増加している状況を踏まえ、JR二島・貨物会社が地域を支える社会的使命を果たしつつ、働く者が誇りと意欲を持ち、安心して働き続けられるような環境を構築していくことを理念に掲げ、当面必要な経営支援の継続とともに、経営自立の将来像の明確化とそこからのバックキャスト的思考に基づいた支援実施を求めていくことを基調とした。

これに対し、当該単組代表者からは働く仲間に関心を寄せた発言や当該地域における各関係者との協議状況等が示され、アドバイザーからは諸外国における鉄道をはじめとする公共交通のあり方などが紹介されるなど、より実効性ある内容とすべく共同座長らと意見を交わしあった。

PT終了後は政策提言策定WT第2回会合を開催し、アドバイザーの教授陣を中心により具体的な方策についても議論した。今後、さらなる議論を重ね、働く者の視点から経営自立を実現すべく、政策提言を練り上げていく。